

まい 埋やちよ

No. 39

千葉県八千代市
埋蔵文化財通信
2018. 10. 19
(平成30年)

平成29年度を振り返って

本号では平成29年度の事業内容と民間発掘会社によって行なわれた調査の成果についてご報告します。

発掘調査

発掘調査は市内遺跡発掘調査として12遺跡13地点での確認調査，民間開発を原因とした4遺跡5地点での本調査が行なわれました。個々の調査概要は第1表・第2表をご覧ください。

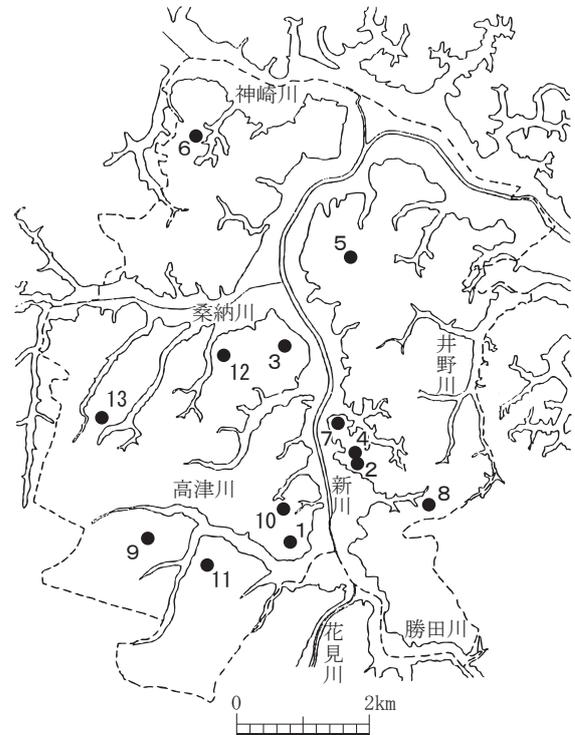
整理作業

整理作業では平成28年度に実施した市内遺跡確認調査13遺跡17地点の本整理，平成28～29年度にかけて調査が行なわれた殿内遺跡e地点と内野南遺跡i地点，平成29年度に調査が行なわれた殿内遺跡f地点の本整理が行なわれ、それぞれ発掘調査報告書が刊行されました。以下でその成果で特筆すべき点などについて触れていきたいと思ひます。

内野南遺跡i地点では、約5,500～6,000年前の縄文時代前期の集落跡が調査されました。内野南遺跡に近接する仲ノ台遺跡、ヲイノ作遺跡、ヲイノ作南遺跡、大和田新田芝山遺跡も合わせると、この地域で縄文時代前期の堅穴建物跡が50棟も確認されていることとなります。八千代市でこれだけの数の縄文時代の堅穴建物跡が密集しているのは珍しいことです。縄文時代は狩猟採集を中心とした生活をしていたと考えられていますから、ここはそうした生活を営みやすい地域だったのかもしれない

一方、内野南遺跡i地点の出土遺物に目を向けると、石斧や土器といった生活用の道具に加え（第2図1～4、6、7）、石製垂飾（第2図5）といった装飾品も出土しました。

殿内遺跡e地点とf地点では、文字あるいは記号を墨で書いた墨書土器や、鉄製の工具などで文字などを刻み込んだ刻書土器が出土しました（第2図8～10）。その中でとくに注目したいのが第2図9です。この土器には「子春」という文字が書かれていますが、同様の文字を書



- 1. 小坂橋遺跡 2. 浅間内遺跡 3. 麦丸宮前上遺跡 4. 殿内遺跡 5. 大山遺跡 6. 神久保寺台遺跡 7. 持田遺跡 8. 新林遺跡 9. 高津宮ノ前遺跡 10. 北裏畑遺跡 11. 高津新山遺跡 12. 新田台遺跡 13. 内野南遺跡

第1図 遺跡の位置

第1表 平成29年度確認調査一覧

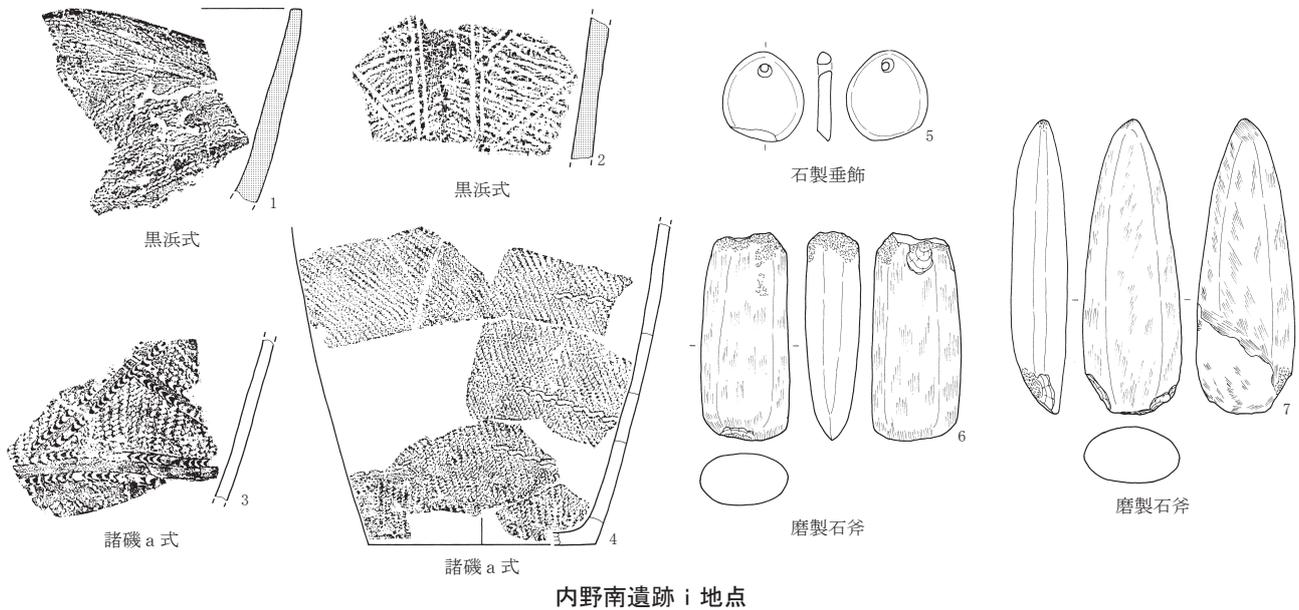
遺跡名・地点	調査期間	調査面積	調査概要	備考
こいたばし 小板橋遺跡j地点	6/1～6/6	42㎡/455.12㎡	遺構：なし 遺物：なし	
あさまうち 浅間内遺跡c地点	6/15～6/19	60㎡/563.53㎡	遺構：なし 遺物：なし	
むぎまるみやまかみ 麦丸宮前上遺跡e地点	6/12～6/28	752㎡/6,301.39㎡	遺構：縄文時代竪穴建物跡5軒・土坑2基・竪穴状遺構2基，弥生時代竪穴建物跡6軒，古墳時代竪穴建物跡1軒，奈良・平安時代竪穴建物跡1軒・掘立柱建物跡1棟・土坑16基・溝跡5条，近現代土坑1基，溝跡2条 遺物：縄文土器，弥生土器，古墳時代土師器，奈良・平安時代土師器	本調査へ
殿内遺跡f地点 第2次確認調査	6/5～6/12	110.5㎡/721.9㎡	遺構：奈良・平安時代竪穴建物跡2軒・ピット3基 遺物：奈良・平安時代土師器・須恵器	本調査へ
おおやま 大山遺跡c地点	7/13～7/26	176㎡/1,904.04㎡	遺構：なし 遺物：縄文土器，中世陶器	
いものくぼてらだい 神久保寺台遺跡c地点	7/31～8/9	273㎡/2,900.76㎡	遺構：縄文時代土坑1基，中世堀跡1条，近現代土坑1基 遺物：縄文土器	本調査へ
もちだ 持田遺跡e地点	8/23～9/13	387㎡/2,278㎡	遺構：縄文時代陥穴1基，奈良・平安時代竪穴建物跡4棟，奈良・平安時代溝跡2条，中世土坑・ピット391基 遺物：旧石器時代石器，縄文土器，奈良・平安時代土師器・須恵器，中世陶器，近世陶磁器	
しんばやし 新林遺跡h地点	8/28～9/8	420㎡/4,492㎡	遺構：なし 遺物：縄文土器・石器，奈良・平安時代土師器，近世陶磁器・銭貨	
たかつみやのまえ 高津宮ノ前遺跡b地点	9/13～9/15	50㎡/495㎡	遺構：なし 遺物：縄文土器，奈良・平安時代土師器	
殿内遺跡g地点	10/10～10/18	50㎡/420.04㎡	遺構：古墳時代竪穴建物跡1軒・土坑1基，奈良・平安時代竪穴建物跡4軒・溝跡1条・土坑7基 遺物：古墳時代土師器，奈良・平安時代土師器・須恵器	
きたうらはた 北裏畑遺跡h地点	1/25～1/29	72㎡/704.12㎡	遺構：なし 遺物：なし	
たかつしんやま 高津新山遺跡e地点	2/16～2/22	41㎡/480.43㎡	遺構：なし 遺物：なし	
しんでんたい 新田台遺跡a地点	3/8～3/15	96/792㎡	遺構：なし 遺物：縄文土器・石器	

第2表 平成29年度に市内所在遺跡で行なわれた本調査一覧

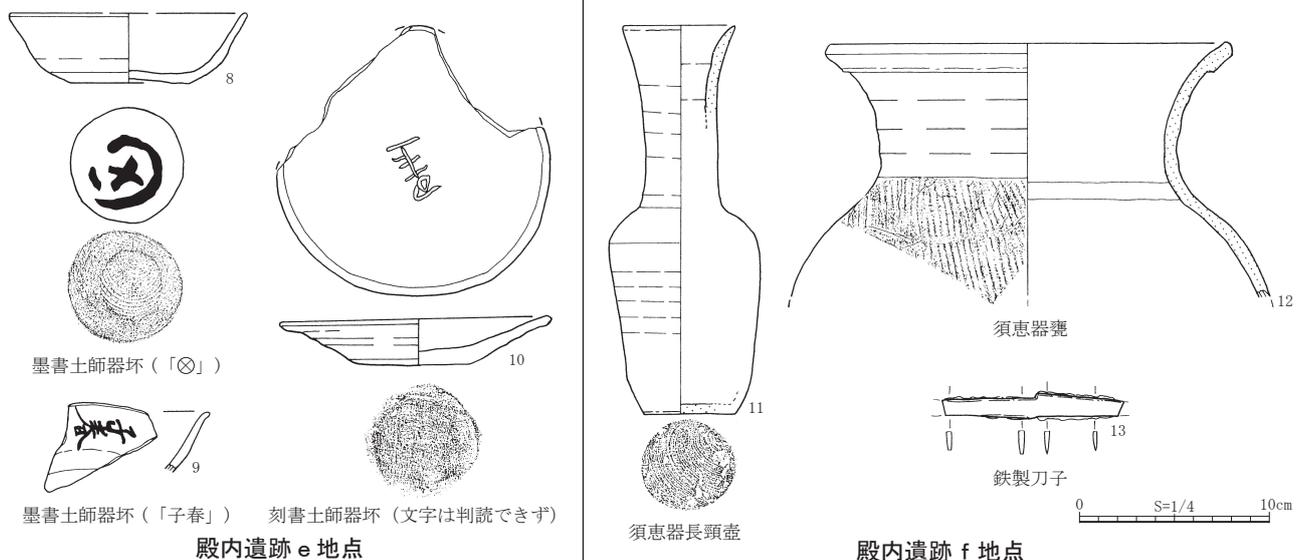
遺跡名・地点	調査期間	調査面積	調査概要	備考
内野南遺跡i地点	(平成29年) 2/20～4/6	1,070㎡	遺構：縄文時代前期竪穴建物跡7軒・土坑13基(陥穴7基)・ピット62基 遺物：縄文土器(前期)・土製品・石器・石製品	発掘調査会社による調査
殿内遺跡e地点 (第2次本調査)	4/25～7/7	337㎡	遺構：奈良時代竪穴建物跡2軒，平安時代竪穴建物跡5軒，奈良・平安時代ピット5基，近世溝跡3条 遺物：奈良・平安時代土師器・須恵器	
殿内遺跡f地点	7/13～8/23	246㎡	遺構：奈良・平安時代竪穴建物跡5棟・ピット4基 遺物：縄文土器(中期・後期)，奈良・平安時代土師器・須恵器	
麦丸宮前上遺跡e地点	10/30～1/18	3,540㎡	遺構：縄文時代土坑13基，遺物包含層2ヶ所，弥生時代竪穴建物跡4棟・ピット6基，古墳時代竪穴建物跡2棟，奈良・平安時代竪穴建物跡5棟・掘立柱建物跡1棟・溝跡1条，中近世溝跡2条・土坑36基・ピット9基・焼土跡1基 遺物：縄文土器・石器，弥生土器，古墳時代土師器，奈良・平安時代土師器・須恵器	発掘調査会社による調査
神久保寺台遺跡c地点	2/1～3/30	266.5㎡	遺構：縄文時代陥穴1基，中世堀跡1条 遺物：なし	

第3表 平成29年度に刊行された市内所在遺跡の報告書一覧

書名	主な内容	備考
内野南遺跡 i 地点発掘調査報告書 宅地造成に伴う埋蔵文化財調査	遺構：縄文時代前期竪穴建物跡7軒・土坑13基（陥し穴7基）・ピット62基 遺物：縄文土器（前期）・土製品・石器・石製品	
千葉県八千代市 市内遺跡発掘調査報告書 平成29年度 麦丸遺跡j地点、雷遺跡d地点、雷遺跡e地点、雷遺跡f地点、 間見穴遺跡c地点、浅間内遺跡b地点、白筋遺跡d地点、菅地ノ台遺跡e地点、 逆水遺跡i地点（2次）、作山遺跡g地点・作山塚群b地点、 新林遺跡f地点、新林遺跡g地点、平戸台遺跡c地点、 殿内遺跡e地点、殿内遺跡f地点、内野南遺跡i地点	麦丸遺跡j地点、雷遺跡d地点、雷遺跡e地点、雷遺跡f地点、 間見穴遺跡c地点、浅間内遺跡b地点、白筋遺跡d地点、菅地ノ台遺跡e地点、 逆水遺跡i地点（2次）、作山遺跡g地点・作山塚群b地点、 新林遺跡f地点、新林遺跡g地点、平戸台遺跡c地点、 殿内遺跡e地点、殿内遺跡f地点、内野南遺跡i地点	
千葉県八千代市殿内遺跡e地点 宅地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	遺構：奈良・平安時代竪穴建物跡10棟・ピット8基、近世溝5条・ピット2基 遺物：旧石器時代縦長剥片、縄文土器（中期・後期）、奈良・平安時代土師器・須恵器	
千葉県八千代市殿内遺跡f地点 建売住宅建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	遺構：奈良・平安時代竪穴建物跡5棟・ピット4基 遺物：縄文土器（中期・後期）、奈良・平安時代土師器・須恵器	



内野南遺跡 i 地点



殿内遺跡 e 地点

殿内遺跡 f 地点

第2図 平成29年度の調査で出土した遺物



第3図 「発掘された八千代市」ポスター

いた墨書土器が村上込ノ内遺跡（現在の村上団地）や沖塚遺跡（現在の村上駅近辺）などでも出土しています。どうして異なる遺跡で同様の文字が出土したのか興味深いところであり、今後調べていく必要があります。一方、鉄製の道具に目を向けると（第2図13）、^{とうす} 刀子が今回出土しました。刀子はものを切ったり、削ったりと様々な用途に使われたと考えられています。

普及・啓発事業

八千代市制施行50周年を記念して出土文化財展示会「発掘された八千代市」を平成29年4月8～9日の期間でオーエンス八千代市民ギャラリーにて開催いたしました。

また、平成29年11月18～20日の期間で勝田台ステーションギャラリー、平成30年2月24～25日の期間で緑が丘公民館にて出土文化財展示会「平沢遺跡出土土器から見る弥生時代



第4図 「平沢遺跡出土土器から見る弥生時代の交流」ポスター

の交流」をそれぞれ開催しました。

今年度は、平成30年11月10～12日の期間で勝田台ステーションギャラリー、平成31年2月23～24日の期間で緑が丘公民館にて出土文化財展示会「八千代市にやってきた旧石器時代の人々」を開催します。

埋（まい）やちよ No.39
—千葉県八千代市埋蔵文化財通信—

平成30年10月19日

編集・発行 八千代市教育委員会
教育総務課 文化財班
八千代市大和田138-2



☎ 276-0045 ☎ 047(481)0304